

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年7月8日 (2010.7.8)

【公開番号】特開2008-19431(P2008-19431A)
 【公開日】平成20年1月31日 (2008.1.31)
 【年通号数】公開・登録公報2008-004
 【出願番号】特願2007-155198(P2007-155198)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】
 【提出日】平成22年5月26日 (2010.5.26)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

顔料、水溶性溶剤、水及びコポリマーを含有してなるインクジェット用顔料インクにおいて、該コポリマーが、下記の単量体 A、単量体 B 及び単量体 C を共重合することによって得られたものであることを特徴とするインクジェット用顔料インク。

単量体 A：芳香族アクリレート

単量体 B：重合度 5 以上のエチレンオキサイドが付加された（メタ）アクリレート

単量体 C：アクリル酸

【請求項 2】

前記コポリマーが、顔料分散樹脂として含有されている請求項 1 に記載のインクジェット用顔料インク。

【請求項 3】

前記コポリマーが、親水性単量体が重合されることにより形成される親水性セグメントと、疎水性単量体が重合されることにより構成される疎水性セグメントとを有する、ブロックコポリマー或いはグラフトコポリマーである請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット用顔料インク。

【請求項 4】

前記疎水性セグメントを形成するための単量体が、下記単量体 A と下記単量体 B とを含む請求項 3 に記載のインクジェット用顔料インク。

単量体 A：芳香族アクリレート

単量体 B：重合度 5 以上のエチレンオキサイドが付加された（メタ）アクリレート

【請求項 5】

前記疎水性セグメントを形成するための単量体が、更に、下記単量体 C を含む請求項 4 に記載のインクジェット用顔料インク。

単量体 C：アクリル酸

【請求項 6】

前記疎水性セグメントを形成するための単量体 A と単量体 C との質量比 (A : C) が、
6 : 1 乃至 1 6 : 1 である請求項 5 に記載のインクジェット用顔料インク。

【請求項 7】

前記疎水性セグメントを形成するための単量体 A と単量体 B との質量比 (A : B) が、
5 . 3 : 1 乃至 1 0 : 1 である請求項 5 又は 6 に記載のインクジェット用顔料インク。

【請求項 8】

前記コポリマーが、疎水性セグメントを主鎖ユニットとして有し、親水性セグメントを側鎖ユニットとして有するグラフトコポリマーである請求項 3 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のインクジェット用顔料インク。

【請求項 9】

前記コポリマーの酸価が、 50 mg KOH / g 以上 300 mg KOH / g 以下である請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のインクジェット用顔料インク。

【請求項 10】

前記単量体 A が、ベンジルアクリレートである請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のインクジェット用顔料インク。